【学校だより】

# はまなつめ

第17号

令和５年12月22日（金）
長崎市立川原小学校
校長　神　田　　学

『 一人一人が輝き、笑顔あふれる学校 ～ 子どもも教師も輝く学校 ～ 』

本日は、10時登校へのご協力ありがとうございました。各ご家庭の雪の影響はいかがだったでしょうか。（右写真は朝の学校の様子です。）

さて、本日、令和5年度第2学期が終わりました。終業式の児童代表のことばを紹介します。

## 二学期がんばったことと三学期の目標

四年　児童代表

ぼくが二学期がんばったことは、二つあります。一つ目は、小音会のれん習です。ぼくは、てっきんをたんとうしてて、最初は、どこをたたけばいいのかわからなかったけど、どんどんれん習をしていくうちに上手になりました。本番では、かんぺきにひくことができてよかったです。二つ目は、国語で、文の要約することです。はじめは、大事なことを書いても決められた字数をこえてむずかしかったけど、何度も何度も書き直しをして、うまく要約することができてうれしかったです。

ぼくの三学期の目標は、二重とびを十回連続ですることです。そのためには、中休みや昼休みに毎日れん習しゅうしたいです。また、四月から高学年になるのでやさしい高学年になれるようにがんばります。

## 二学期がんばったことと三学期の目標

四年　児童代表

ぼくが、二学期にがんばったことは漢字です。一学期のときよりむずかしい漢字ばかりだったけど、ちょっとずつ漢字の練習をしていくとどんどん書けるようになっていろいろな先生や家族や友達にほめられてうれしかったです。これからも漢字の練習をがんばって今よりも漢字がキレイになるようにがんばりたいです。

ぼくが三学期にがんばることは、じゅぎょうのとき、すぐに手を挙げることです。二学期はちょっとしか手を挙げてないし、挙げてもまちがえだったり、わからなくなったりしたから、三学期はきちんと手を挙げて、まちがえやわからないことを少なくしていきたいです。

そのために、集中して、べん強をがんばります。